

[成果情報名] 県産種雄牛「満開1」の能力と特徴

[要 約] 県産種雄牛「満開1」は、枝肉重量、脂肪交雑、ロース芯面積及び歩留基準値に関して極めて高い能力を有している。

[部 署] 山形県農業総合研究センター畜産試験場・家畜改良部

[連絡先] TEL 0233-23-8815

[成果区分] 普

[キーワード] 県産種雄牛、満開1、枝肉重量、脂肪交雑、ロース芯面積、歩留基準値

## [背景・ねらい]

優れた遺伝的能力を有する県産種雄牛を作出し、その精液を安定的に供給することによって、「総称 山形牛」のブランド力の向上と県内肉用牛経営の安定に資する。

## [成果の内容・特徴]

1. 県産種雄牛「満開1」の去勢子牛10頭、メス子牛5頭の計15頭の枝肉成績の特徴は次のとおりであり、「満開1」は枝肉重量、脂肪交雑、ロース芯面積及び歩留基準値（推定歩留）に関して極めて高い能力を有している。

(1) 本牛は県産種雄牛「平忠勝」の息牛である。

(2) 枝肉重量の平均は去勢で549.6kg、メスで474.6kg、脂肪交雑基準（BMS No）の平均は去勢で7.9、メスで8.8、ロース芯面積の平均は去勢で63.8cm<sup>2</sup>、メスで66.2cm<sup>2</sup>であった。また、歩留基準値の全体平均は75.3であった。肉質等級4・5率（上物率）は全体で86.7%、特に脂肪交雑基準（BMS No）10以上の割合が40%であった（表1）。

2. 「満開1」の概要

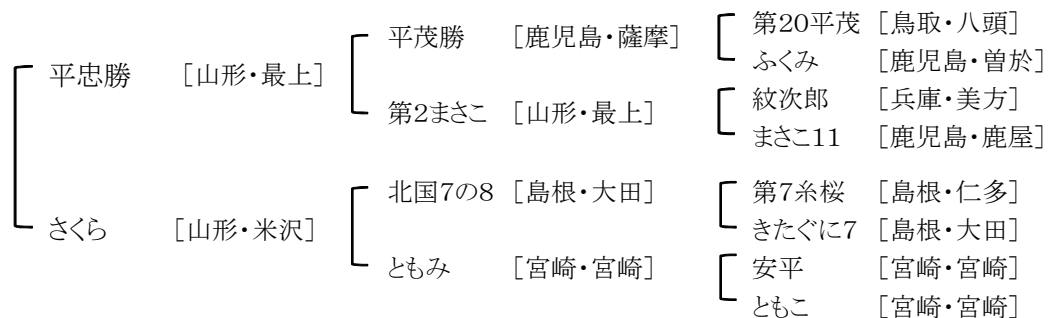
(1) 生年月日：平成21年8月22日

(2) 繁殖者：須藤省三氏（産地：米沢市）

(3) 登録番号：黒5448（82.8点）

(4) 遺伝性疾患の有無：IARS異常症のみ保因

(5) 血統：気高系



## [成果の活用面・留意点]

「満開1」の精液は山形県家畜改良協会を通して供給していく。

なお、本牛はIARS異常症保因牛のため、保因牛同士の交配は避けるよう留意する。

[具体的なデータ]

表1 「満開1」産子の枝肉成績

表1 「満開1」産子の枝肉成績

調査牛番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
性別	去勢	去勢	去勢	去勢	去勢	去勢	去勢	去勢	去勢	去勢
母の父	勝忠平	安平	第1花国	第1花国	勝忠平	北国7の8	美津福	糸福	忠福	北景茂
母の母の父	紋次郎	平茂勝	平茂勝	第2波茂	安平	菊谷	宮桜	平茂勝	金水9	北乃豊純
出荷月齢	30.1	30.5	30.2	30.1	30.8	30.3	29.6	30.1	30.4	29.5
枝肉重量	454	496	556	586	615	549	557	559	572	552
ロース芯面積	44	67	80	74	65	40	93	74	66	58
バラの厚さ	7.4	9.1	11.1	9.8	11.4	10.1	10.0	8.7	10.9	8.3
皮下脂肪厚	2.2	1.8	3.6	2.5	5.7	3.4	2.5	1.6	3.0	3.5
推定歩留	72.5	76.4	77.1	76.1	72.7	72.9	78.9	76.5	75.4	72.6
脂肪交雑(BMS)	5	11	9	10	6	3	12	10	7	6
格付	A-3	A-5	A-5	A-5	A-4	B-3	A-5	A-5	A-4	A-4

調査牛番号	11	12	13	14	15	去勢平均 10頭	メス平均 5頭	全体平均 15頭
性別	メス	メス	メス	メス	メス			
母の父	梅福6	平茂勝	安福久	平茂勝	安秀165			
母の母の父	安平	北国7の8	平茂勝	菊谷	平紋茂			
出荷月齢	32.0	30.0	31.4	30.4	29.5	30.2 ± 0.4	30.7 ± 1.0	30.3 ± 0.7
枝肉重量	454	514	458	474	473	549.6 ± 45.1	474.6 ± 23.7	524.6 ± 53.0
ロース芯面積	76	62	74	63	56	66.1 ± 15.9	66.2 ± 8.5	66.1 ± 13.5
バラの厚さ	9.3	9.3	8.0	10.8	9.2	9.7 ± 1.3	9.3 ± 1.0	9.6 ± 1.2
皮下脂肪厚	2.6	3.0	2.3	2.2	3.6	3.0 ± 1.2	2.7 ± 0.6	2.9 ± 1.0
推定歩留	77.5	74.6	76.5	76.9	73.7	74.9 ± 2.5	75.8 ± 1.6	75.2 ± 2.2
脂肪交雑(BMS)	10	7	12	9	6	7.9 ± 2.9	8.8 ± 2.4	8.2 ± 2.7
格付	A-5	A-4	A-5	A-5	A-4	※ 80.0%	100.0%	86.7%

※4・5等級率



写真1 「満開1」

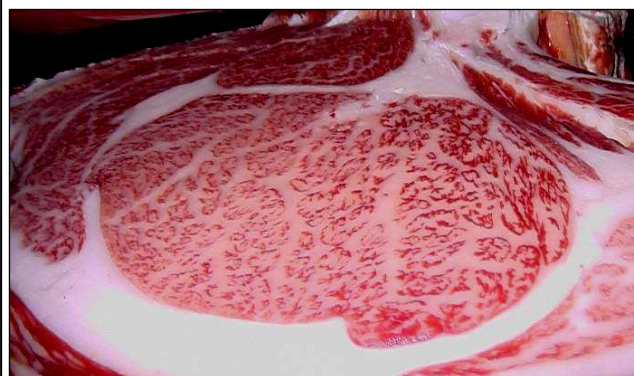


写真2 枝肉 (表1のメス調査牛No.13)

[その他]

研究課題名：山形県肉用牛改良推進事業

予算区分：県単

研究期間：平成26年度(平成18年度～)

研究担当者：阿部正博、水戸部俊治、渡辺一博

発表論文等：なし